

公益財団法人兵庫アイバンク

平成 29 年度事業報告書

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

〈公益事業 1〉 眼球のあっせん等に関する事業

(1) 献眼する者の募集及び登録に関する事業

- ・ 登録パンフレットを県内医療機関、関係各所へ配布した。
- ・ 登録希望者への登録申し込みの受付、登録カードの発行を行った。
- ・ 定期的に献眼登録者の現況確認と整理を行った。

新規眼球提供登録者数 79 人 (昨年度比-29 名)

移籍・取消者数 88 人 (昨年度比-6 名)

(2) 提供される眼球の摘出、検査、保存及びあっせんに関する事業

- ・ 医学的ドナー情報が 34 件 (昨年度比+4 件) あり、15 名 (昨年度比+1 名) から提供頂いた。
- ・ 提供眼球の検査等を行い、医学基準に沿ってあっせんを行い、角膜移植術 32 件 (昨年度比+4 件) (内：角膜内皮移植術 11 件 (昨年度比+6 件))、強膜移植術及び緑内障手術に 38 件 (昨年度比+11 件) 施行された。

(本年度あっせん施設：8 施設)

京都府立医科大学病院・神戸アイセンター病院・神戸大学医学部附属病院・ツカザキ病院・東京慈恵医科大学病院・東京歯科大学市川総合病院・兵庫医科大学病院・溝上眼科 (50 音順)

- ・ 移植希望者の募集及び登録

移植を希望する医療機関より移植申し込みを受け、移植待機リストを作成した。

(3) 献眼及び角膜移植に関する知識の普及啓発事業

- ・ 神戸大学医学部附属病院院内コーディネーター連絡会議（月1回開催）に渡邊が参加し、移植医療システムの構築及び啓発活動を行った。
- ・ 兵庫県コーディネーター連携会議（月1回開催）にコーディネーター全員（渡邊・谷口（宮武・田代：12月まで））が参加した。
- ・ アイバンク発展のために医学基準や運営連携の強化のため京都府立医大アイバンクの指導を渡邊が行った。（月2回出向）
- ・ 神戸大学医学部保健学科にて移植管理学の講義「移植コーディネーターの実務」を渡邊が行った。（4月10日）
- ・ 兵庫県院内コーディネーター研修会（神戸市医師会館）に渡邊・宮武・田代が参加した。（5月20日）
- ・ 神戸大学六甲台キャンパスにて現代医療と生命倫理の講義「移植医療と権利について」を渡邊が行った。（6月13日）
- ・ 日本アイバンク協会全国連絡協議会（東京：国際フォーラム）に渡邊・谷口が参加した。（7月28日）
- ・ 第28回日本アイバンク協会ワークショップセミナー（東京：国際フォーラム）に渡邊・谷口が参加した。（7月23日）
- ・ 日本組織移植学会（京都：ウェスティン都ホテル）に渡邊・谷口・宮武が参加した。（8月5日）
- ・ 日本組織移植学会コーディネーターセミナー（京都：京都府立医科大学看護学舎）に渡邊・谷口が参加した。（8月6日）
- ・ 第14回オキュラーサーフェス研究会（神戸クラウンパレス）に渡邊・谷口が参加した。
- ・ 第18回兵庫県提供施設連絡会議（神戸市医師会館）に渡邊・谷口が出席した。（9月22日）
- ・ 神戸総合医療専門学校にて「角膜移植とアイバンク」の講義を渡邊・谷口が行った。（10月20日）
- ・ 兵庫県主催「いのちの勉強会」（兵庫県医師会館）に渡邊・谷口・高居が参加した。（10月24日）
- ・ 新須磨病院臓器提供院内勉強会に渡邊・谷口が参加した。（11月2日）
- ・ 神戸大学病院移植医療フォーラムに渡邊・谷口が参加した。（11月14日）
- ・ アジアメディカルコンタクトレンズセミナー（TKP神戸三宮カンファレンスセンター）に渡邊・谷口が参加した。（11月19日）
- ・ 神戸アイセンター開設記念シンポジウムに渡邊が参列した。（11月26日）

日)

- ・ 北播磨総合医療センター緩和ケア病棟勉強会に渡邊・谷口が参加した。(11月29日)
- ・ 緑内障×角膜講演会(ホテル北野プラザ六甲荘)に渡邊・谷口が参加した。(12月7日)
- ・ 兵庫 CORNEA 塾(神戸居留地オリエンタルホテル)に渡邊が参加した(1月18日)
- ・ 北播磨総合医療センター院内臓器提供勉強会に渡邊・谷口が参加した。(1月22日)
- ・ 明和病院院内臓器提供勉強会に渡邊が参加した。(1月25日)
- ・ 神戸大学医学部附属病院脳死下提供シミュレーションに渡邊が参加した。(2月1日)
- ・ 日本組織移植学会コーディネーターセミナー(福岡:福岡大学病院)に渡邊・谷口が参加した。(2月10・11日)
- ・ 角膜カンファランス 2018(広島:グランドプリンスホテル広島)に渡邊・谷口が参加した。(2月15日~2月17日)
- ・ 日本アイバンクワークショップセミナー(東京:学士会館)に渡邊が参加した。(2月24日)
- ・ 北播磨総合医療センターにて「臓器提供と意思表示について」と題し、ミニ講座を渡邊が行った。(3月23日)

〈公益事業 2〉 眼の衛生に関する普及啓発事業

(1) 機関誌の発行事業

- ・ 原稿を各所に依頼し、「クラーリヒト」を10月に発刊した。

(2) 眼の衛生に関する啓発事業

- ・ ライオンズクラブ国際協会 335-D 地区年次大会にて有野常務理事・田村理事・渡邊・谷口・田代が啓発活動を行った。(4月9日)
- ・ 愛の光基金管理会献眼篤志家感謝の集い(京都:高台寺)に渡邊が参列した。(5月13日)
- ・ アイバンク友の会法要(大阪:八尾信貴山)に渡邊が参列した。(5月21日)
- ・ ライオンズクラブ国際協会 335-D 地区献血・視力ファースト勉強会(市川町文化センター)にて小林理事・有野常務理事・田村理事・渡邊・谷口・田代が参加した。(5月26日)

- ・ ライオンズクラブ国際協会複合地区献血・視力ファースト勉強会（大阪：ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区事務局）にて高野評議員・渡邊が参加した。（8月25日）
- ・ 兵庫県眼科医会（神戸地区）目の愛護デー（神戸市勤労会館）に渡邊・谷口が参加した。（10月1日）
- ・ 角膜センター・アイバンク主催「Run for Vision – 感謝の集い」に共催として渡邊・谷口が参加した。（10月22日）
- ・ 献眼篤志家合同慰霊祭（平安祭典神戸会館）を催した。（2月12日）
- ・ ライオンズクラブ国際協会 335-A 地区福祉委員会視力ファースト勉強会（神戸市勤労会館）にて秋本理事・渡邊が参加した。（2月23日）

〈その他〉

- ・ 定款に従い理事会・評議員会を開催し、企画立案・実施をした。
- ・ アイバンク事業の拡大と将来性の担保に伴う活動ならびにコーディネーターの養成を積極的に行った。
- ・ 神戸アイセンター内にヒト組織専用のラボ参入準備に伴う業務を積極的に行った。
- ・ 京都府立医大アイバンクを筆頭とする近畿圏におけるアイバンク活動の指導並び連携強化について積極的に活動した。